

1. 本園の教育目標

心ゆたかに たくましく

- ・いきいきと楽しく遊べる環境をつくる。・心身ともにたくましい子供を育てる。・ゆたかな感性をもち、のびのびと表現する子供を育てる。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

- ① 努力目標「たのしそう やってみたい やってみよう」～子供が心を動かし、楽しく身体を動かして遊ぶための援助や環境構成を考える～の達成に向けて努める。幼稚園 10 年経験者の園内研修やステップアップ研修者の園内研修を行う。
- ② 幼児理解に努め一人ひとりの特性を知り、特別支援コーディネーターを中心に支援方法を考える。
- ③ 安全管理体制を確立する。安全管理について考え、避難訓練等の年間計画を立て、様々な場面を想定した訓練を行う。

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理由
① 教育課程の編成	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育目標や努力目標を意識した保育を進めるにあたり、保育の振り返りを大事にすることができた。また、子供の姿に沿った保育活動を行うことができた。</li> <li>・幼稚園教育要領に基づき、子供の主体性を大切にしたい保育の進め方や、適切な援助について考えた。</li> <li>・全職員が、吹田市の幼児教育研究会の健康部会に参加し、努力目標を意識した身体を動かしての遊びの具体的な指導方法について、実践交流や講師の指導助言を受け、保育に生かすことができた。</li> </ul>
② 特別支援教育の充実	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人ひとりの課題について話し合い、個々に応じた援助の工夫に取り組んだ。個々の姿を伝え合う機会を多く設け、共通理解をすることができた。</li> <li>・指導計画で考えた手立てを意識して行うことができた。支援方法を見直す時間を設けて考え直すことに努めた。</li> </ul>
③ 安全管理体制の確立	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全対策受付員が、正門近辺を離れる時は正門の施錠を徹底し、保護者には、出入りする時の正門の掛け金を全て掛けることを周知した。</li> <li>・様々な事態を想定した避難訓練を実施し、園児の安全確保に努めた。</li> </ul>

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・努力目標や幼稚園教育要領を意識した園内研修を実施することで、指導助言を受けて自身の保育技術の向上や、幼児理解などの自己研鑽に努めた。子供達も日々の保育で身体を動かして活動する中で、楽しさを感じもっとやりたい、明日もやりたいと意欲的に取り組み、自ら友達に働きかけて遊びを考える姿が多くなった。</li> <li>・個々の姿を話せる機会を設けたが、月に一度の定例会議を計画し職員で手立てを考えるようにする。</li> <li>・毎月の安全点検を行ったり、園児の安全に対する意識や習慣が身に付くよう努めたりしているが、外部侵入者対策や弾道ミサイル等の予測が困難な事案について再度検討する必要がある。</li> </ul>

5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み
教育課程の編成	幼稚園教育要領を意識しながら、子供が考えて動けるような主体性を大切にしたい保育に取り組む。
幼小中の交流 子育て支援活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・隣接する小学校との交流ができるように、積極的にパイプを繋げていくよう努める。</li> <li>・地域の未就園児保育の実施や園行事の参加に呼びかけたり、子育て支援関係機関連絡会議や地域の行事に参加したりすることで、子育て支援活動の充実を図る。</li> </ul>
安全管理体制の強化	一時預かり事業時の安全管理体制について、預かり保育の指導員と連携を取り、緊急時に備えて避難訓練等を計画し、実施できるようにする。

\* 3.4 の評価結果の表示方法

- A：十分達成されている      B：達成されている      C：取り組まれているが成果が十分ではない      D：取り組みが不十分である